



第4回 二十歳を祝う会 ～ 感謝と責任、創造する力 ～

第 4回二十歳を祝う会を1月11日(日)に開催しました。二十歳を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。立派に成長された皆さんの姿を拝見し、胸が熱くなる思いでした。また、今日まで深い愛情で支えてこられたご家族の皆さまにも心からお祝い申し上げます。

二 十歳を祝う会は、新たな門出を祝い励ますとともに、家族や友人、地域との繋がりを



をより深める機会として、また社会の一員としての「自覚を持つ」ことを象徴する行事です。同じ地域で育った友人たちと一緒に参加することで、自分が社会にどのように貢献できるかを考える良い機会となります。二十歳を迎えられた皆さんは、改めて家族の皆様をはじめ、多くの方々に深く感謝をしつつ、これまでの20年を思い返して噛みしめていただきたいと思います。式典では、大久保夢直さんと松岡功晃さんが司会進行を務め、竹上綾香さんが謝辞を述べられました。

現 在も様々な感染症に対する一定の予防対策が必要ですが、二十歳の皆さんが中学生の時は、新型コロナウイルス感染症予防対策で対外的な活動を含む学校行事等を中止・変更・規模縮小をせざるを得なく、これまでかつてない状況を経験しました。卒業式に次のようなお話をさせていただいたことを思い出しました。『「ピンチをチャンスに」「災い転じて福となす」「七転び八起き」ということばがありますが、状況や環境に制限がかかろうとも、心意気や志(こころざし)を持つことで、試練を自らの財産に変えることが可能となります。皆さんは、制限がかかった厳しい状況を現実として受け止め、自分たちに何ができるかを考え、明るく前向きに取り組むことができました。』【以下省略】

社 会の変化が加速度を増し、予測困難な時代へと突入しています。これからも困難に屈することなく、自分自身の未来を逞しく切り拓いてください。皆さんの将来に幸多かれと願っています。

第21回市町村村対抗子ども駅伝大会に向けて

▼先月の21日に、選手選考会が行われ、男女あわせて12名の児童が、3月7日(土)に橿原運動公園で開催される第21回市町村村対抗子ども駅伝大会に向けて、練習に取り組んでいます。▼平日の放課後は、後期課程の陸上競技部の上級生と合同で練習を行っています。コーチとして、町教育委員会事務局の杉本和法主事補、スポーツ推進委員の頃橋海都氏が携わっています。



市町村村対抗子ども駅伝大会への個人目標 (抜粋)

- 最初から最後まで同じペースで走って良いタイムを出す。
- 最初に測定したタイムを20秒以上、上回る。
- 目標タイムを7分台ぐらいにする。タスキの渡し方をしっかりおぼえて渡す。
- 全力で走る。走り方や呼吸の仕方を学んで意識しながら走る。

Topic news

茶道体験教室

～放課後子ども教室～



▼1月14日(水)、『茶道体験教室』を販わい創出協議会と共催により、放課後子ども教室【あきつらボ】が学びの体験として実施しました。講師に大塩 正先生をお招きし、ご指導をいただきました。▼大塩先生が練った濃茶を振る舞っていただき、その後は、子どもたちが、茶筌で薄茶を点てる体験をしました。▼子どもたちからは、「楽しかった」「少し苦かった」などの感想が聞かれ、茶道の作法やおもてなしの心を通して、日本伝統文化の『わびさび』を味わうことなど貴重な体験をすることができました。



ボッチャ

～御所市のチームと練習試合～



【大会ポスターを掲載】



▼11月16日、町内8チームによるボッチャ奈良県大会予選を下市町総合体育館で開催し、**仔邑地区から、出場された2チームが、県大会出場権を獲得されました。**▼1月25日(日)に開催される第2回奈良県ボッチャ大会に向けて、1月21日(水)、御所市のチームと練習試合を行いました。大会でのご健闘をお祈りします。

下市町スポーツフェスティバル第3回実行委員会

～大会を終えて～



▼10月13日(月・祝)に実施した『第2回スポーツフェスティバルしもいち2025』には、各団体のご協力をいただき、町内、町外から多くの方々にご参加いただき、盛大に開催できましたことを心から感謝申し上げます。

▼12月25日(木)に3回目のスポーツフェスティバル実行委員会を開催しました。今回の実行委員会は、スポーツフェスティバル後に出されたご意見を整理したものを踏まえ、委員の皆さまから次年度に向けたご提言をいただきました。▼今後、**ニュースポーツの導入、競技場所を**



わかりやすくするための案内表示や競技説明の表示、抽選会等の工夫・改善していくことを検討し、より多くの皆さまにご参加いただき、楽しんでいただくイベントにしていきたいと考えています。

▼大寒が過ぎ、少しずつ日が長くなってきました。今年は、2月4日が立春りっしゅんとなります。立春は、二十四節気の第一番目で、暦の上では『春の始まり』を意味し、「寒さも峠を越え、春の気配が感じられる」とされます。しかし、まだまだ『寒い日』もあります。体調管理には十分ご注意ください。



ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp